

早春の花

八幡平のこの標高では、5月中旬から下旬にかけて最後の雪が解けます。気温が上がると最初に湿原を明るく彩るのは、エゾノリュウキンカ、ミズバショウ、ショウジョウバカマ、タテヤマリンドウ、そしてミツバオウレンの花です。これらの植物は、夏には一部がヨシやヌマガヤなどの背の高い水生植物の陰に隠れてしまうので、春が見頃です。